

南山大学アジア・太平洋研究センター主催講演会



# サウジアラビア、UAE、クウェートにおける 天然ガスの動向と発電(仮題)



## 河村 朗 氏

(西南学院大学経済学部教授)

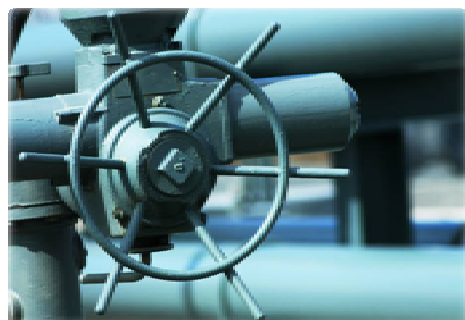
中東における多くの湾岸諸国は、世界有数の原油・天然ガス埋蔵量を有している。これら諸国は原油を主に輸出しているが、天然ガスについても、一部の国がLNG(液化天然ガス)として輸出をしている。しかし、近年、UAE(アラブ首長国連邦)がパイプラインで天然ガスの輸入を開始し、またクウェートもLNGの輸入を始めた。原油や天然ガスが豊富に埋蔵されている国々が、なぜ天然ガスを輸入するようになったのだろうか。

本報告では石油・天然ガスの役割と関連づけながら、湾岸諸国におけるこれらの動向の背景にある諸要因について分析を試みる。

2011年3月11日(金)15:00-17:00

南山大学名古屋キャンパス

J棟1階特別合同研究室(Pルーム)



南山大学アジア・太平洋研究センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地

Tel: 052-832-3111(代表)

E-mail: cfes-cfas-all@nanzan-u.ac.jp